

大関のこども



坂井市立大関小学校

学校だより第10号

令和4年6月23日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>

主体的に学び、つながり合いながら深め合う授業を目指して！



令和4年度の指導主事学校訪問を行いました！



6月16日（木）、今年度の指導主事学校訪問がありました。これは、年に一回、坂井市教育委員会から教育長様をはじめ、教育委員様、坂井市教育委員会の方々や指導主事の先生方、坂井中学校区の先生方にお越しいただき、児童の学習する様子はもちろんのこと、本校の授業改善への取組や今年度の研究実践の進捗状況を見ていただくものです。

今年度は、「児童一人一人が主体的に学び、つながり合いながら、深め合う授業」を研究主題とし、自ら考え、対話する力をのばすための対話的学習と、発信力、プレゼン力をのばすためのICTの活用を力を入れて取り組んでいます。そこで今回は、すべての授業で対話的学習とタブレットPC等の活用を取り入れ、子どもたちの主体的に学ぶ様子を見ていただきました。お越しいただいた先生

方からは、子どもたちの主体的に課題に取り組む姿勢、タブレットPCを上手に使いこなす姿、自身の考えを言葉で相手に伝えようとしている姿をお褒めいただきました。

【みのりゆたか算数】

【1年道徳】

【2年国語】



今後も児童の主体的な学びやタブレットPCの効果的な活用方法を促す手立てを探りながら、これからも「わかる授業」を目指して取り組んで参ります。

【3年学活】

【5年算数】

【6年体育(保健)】



4年算数「折れ線グラフ」の単元で全体研究授業、授業研究会を行いました！

午後からは、4年生の「算数」で全体研究授業と指導主事の先生方を交えての授業研究会を行いました。「折れ線グラフ」の単元で、月別の気温と降水量の2つのことがらを表すグラフを読み取ることがめあてでした。子どもたちは、棒グラフと折れ線グラフが合わさったグラフを正しく読み取ることができていました。また、タブレットに配付された世界の各都市のグラフを見ながら、各自が問題作りに取り組み、その後グループで解き合いました。

児童同士の対話に、教師が揺さぶりをかける発問をすることで、児童にとってさらに深い学びにつながることに気づくことができた授業でした。

